

第6年2組 社会科
 単元名：わたしたちの声を議会に！！
 「わたしたちの暮らしと政治」

指導者 高木 和希

児童の願い

施設や制度が充実し、人口が3万人を超える町になる等、海田町をもっと魅力ある町にしていきたい。



ゴール

魅力ある海田町にするための提案を「こども議会提案書」にまとめる。

本単元で付けたい力

- ・国民生活の安定と向上を図る地方公共団体や国の政治のはたらきに関心を持ち、進んで調べたり考えたりしようとする。 【社会的事象への関心・意欲・態度】
- ・地方公共団体や国の政治は国民生活と密接な関係をもっており、国民の生活の安定と向上を図るために大切なはたらきをしていることを考えることができる。 【社会的な思考・判断・表現】
- ・様々な資料を活用するなどして、国民生活には地方公共団体や国の政治のはたらきが反映していることを調べ、その結果や考えたことを提案書にまとめ表現することができる。 【観察・資料活用 of 技能】
- ・地方公共団体は、地域の実態や住民の願いを取り入れながら、長期的な見通しを立て、協力して望ましい町づくりに取り組んでいることを理解する。 【社会的事象についての知識・理解】

学びのモニタリングの視点(育成したい資質・能力)

	A	B
【主体性】	・「こども議会提案書」作成に向けて、海田町の問題点や将来像について、資料や集めた情報を整理する中で、海田町を再発見し魅力ある町づくりを目指すために考えようとしている。	・「こども議会提案書」作成に向けて、資料や集めた情報を整理し、魅力ある町づくりについて考えようとしている。
【思考力】	・「こども議会提案書」作成のために、必要な情報をよく吟味し、関連付ける中で自分の考えを深めている。	・「こども議会提案書」作成のために、必要な情報を関連付ける中で自分の考えを深めている。
【自己理解】	・海田町を再発見することを通して、自分の夢や願いを「こども議会提案書」に織り交ぜながら、地域を大切にしようとすることの大切さに気付いている。	・海田町を再発見することを通して、自分の夢や願いを「こども議会提案書」に織り交ぜながら、地域を大切にすることの大切さに気付いている。

「課題発見・解決学習」の過程 (14 時間)

学 習 活 動	育成したい資質・能力
<p>国語科 「海田東小学校宣伝部『かいた七夕さん』を宣伝しよう」 ○地域の人に「かいた七夕さん」の宣伝文を書き、参加を呼びかける。</p>	
<p>総合的な学習の時間の時間 「海田東小発未来をえがく～地域とコラボで実現させます～」 ○海田町の一員として、「よりよい町づくり」に向けた活動を地域行事「かいた七夕さん」にボランティアとして参加する活動を企画し実践する。</p>	
<p>課題の設定 (2) ○国民は様々な願いをもって生活していることを資料を活用して話し合い、人々の願いと政治のはたらきとのつながりに関心をもつ。 ・最近のニュースから興味のある話題を取り上げ、政治と国民の生活の結びつきについて考える。 ・日本の人口減少の問題から、自分たちの将来像について話し合い、政治の役割について関心もつ。 ○学習課題を設定する。 ・海田町の人々の願いを実現するためには、政治がどんな役割をしているのかを考え、本単元の学習課題を設定する。</p>	主体性
<p>○「こども議会提案書」について考え、学習の見通しを立てる。 ・海田町の問題点や将来像について提言することを知る。 ・ゴールの見通しをもち、学習計画を立て、単元で付けたい力について考える。</p>	主体性

学 習 活 動	育成したい 資質・能力
<p>情報の収集・整理・分析Ⅰ（３）</p> <p>○国会や選挙に関する資料を調べ、国会のしくみやはたらき、選挙の役割について、分かったことや考えたことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政治は国民の願いを実現し、国民生活の安定と向上を図るために大切なはたらきをしていることが分かる。 ・選挙は国民や住民の代表者を選出する大切なしくみであることが分かり、選挙権の大切さについて考える。 	思考力
<p>○内閣に関する資料を調べ、内閣のしくみやはたらきについて、わかったことや考えたことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法律や予算をもとに政治を行っていることが分かる。 <p>○裁判所に関する資料を収集して調べ、裁判所のはたらきについて、わかったことや考えたことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・争いごとの解決や罪のあるなしを決めたり、法律や政治などの憲法違反を判断したりするはたらきが分かる。 	思考力
<p>○学習したことをもとに、国会・内閣・裁判所の関係について図にまとめる。国の政治のはたらきについてわかったこと、考えたことをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国会、内閣、裁判所はそれぞれが立法権、行政権、司法権をもち、相互に関連し合って政治を行っていることを関係図で表し、考えをまとめる。 	思考力
<p>情報の収集・整理・分析Ⅱ（５）</p> <p>○公共事業は、町民のどのような願いを取り入れ、どのような取組が行われているのか、資料をもとに調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「広報かいた」活用して、平成28年度と平成29年度の事業について知る。 ・「海田町の将来人口に関するアンケート調査」を活用して、町民の願いがどのような事業に結びついているのかを調べる。 	主体性
<p>○海田町役場や町議会の資料を活用して、海田町役場や町議会のはたらきについて調べる。②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海田町役場の役割を知り、町民の願いを実現するためにどのようなはたらきをしているかを知る。 ・議会は選挙で選ばれた議員によって運営されていることを知り、選挙を通して政治に参加することの大切さを考える。 	思考力
<p>○保育所再整備事業（3保育園の統合）や子育て支援にかかる費用は、どこから出ているのか、資料をもとに税金の役割を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算をもとに事業を進めていることやその費用は税金が使われていることを知る。 ・海田町の平成29年度予算について調べ、町民の願いがどのように予算に反映されているのかを知る。 	主体性
<p>○海田住民活動ネットワークの取組について資料をもとに調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・暮らしやすい町にするために取り組んでいることについて調べ、自分たちの願いを実現するためには政治のはたらきと共に自治が大切であることを考える。【本時】 	思考力
<p>まとめ・創造・表現（２）</p> <p>○暮らしやすい海田町にするための「こども議会提案書」を、既習内容や生活経験をもとに考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近い将来人口3万人を超える町にするためには、どのような事業を実現する必要があるかを考える。 	思考力
<p>振り返り（２）</p> <p>○完成した「こども議会提案書」の交流を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品を読み合い、友だちの願いを知り、意見を交流する。 	自己理解
<p>学びのモニタリング</p> <p>○自らの学びや学び方を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こども議会提案書」作成を通して、考えたことを話し合い、自己の見方や考え方の高まりに気付く。 ・単元の初めに立てた「ゴールの見通し」の視点でノートや作品を基に自らの学びを振り返る。 	自己理解